

数量総括表

レベル2・3 工種・種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	計上数量	備考
土工						
	土砂等運搬	標準、土砂、5.5km以下	m ³	38.0	40	
	残土等処分		m ³	38.0	40	
	土砂等運搬	標準、土砂、0.3km以下	m ³	53.6	50	現場→土砂仮置き場 埋戻し必要分
	整地	敷均し(ルーズ)、標準	m ³	53.6	50	
擁壁工						
	作業土工(大型ブロック積み)					
	床掘	土砂 標準	m ³	83.9	80	
	埋戻し	最大埋戻し幅1m以上4m未満	m ³	29.5	30	
	埋戻し	最大埋戻し幅1m未満	m ³	13.8	10	
	埋戻し(RC-40)	最大埋戻し幅1m未満	m ³	7.6	8	
	積込(ルーズ)		m ³	48.0	50	土砂仮置き場での積み込み 大型ブロック積埋戻し土砂
	土砂等運搬	標準、土砂、L=0.3km	m ³	48.0	50	土砂仮置き場→現場 大型ブロック積埋戻し土砂
	道路擁壁工(大型ブロック積み)					
	基礎コンクリート	18-8-40BB、W/C≤60%	m	20.1	20	
	大型ブロック積	2000kg/個以下 水抜きパイプ有り	m ²	60.4	60	
	大型ブロック積(材料費)	練積み1:0.5控え500	m ²	60.4	60	
	胴込コンクリート	18-8-40BB、W/C≤60%	m ³	20.0	20	
	裏込材(砕石)	RC-40	m ³	14.1	14	
	目地板(大型ブロック)	瀝青質 厚20mm	m ²	3.7	4	
	現場打小口止コンクリート	18-8-40BB、W/C≤60%	m ³	1.0	1	
	現場打天端コンクリート	18-8-25BB、W/C≤60%	m ³	1.7	2	
	目地板(天端コン)	瀝青質 厚20mm	m ²	0.20	0.2	
舗装工						
アスファルト舗装	車道舗装					
	下層路盤	再生クラッシャー RC-40 t=19cm	m ²	23.3	23	
	上層路盤	粒度調整砕石 M-40 t=17cm	m ²	23.3	23	
	表層(仮舗装)	再生密粒度アスコン 13F t=3cm	m ²	24.9	25	
縁石工						
縁石工	アスカープ	195cm ² 以上215cm ² 未満	m	22.0	20	
取壊工						
コンクリート取り壊し	構造物とりこわし	無筋構造物	m ³	26.0	26	
	殻運搬	無筋Co, 23.2km以下	m ³	26.0	26	

項目	計算式	単位	数量
残土処理工 土砂等運搬	土砂 $V = 83.9 + 7.7 - (29.5 + 13.8) + 5.4 \times 1.1 = 38.0$ <small>(大型BL床掘) (Gc端末支柱基礎床掘) (大型BL埋戻し) (最大埋戻幅1m以上4m未満) (大型BL埋戻し) (最大埋戻幅1m未満) (Gc端末支柱基礎埋戻し) (最大埋戻幅1m未満) (締固め変化率)</small>	m3	40
残土等処理	土砂 土砂等運搬より $V = 38.0$	m3	40
仮置き場搬入 土砂運搬 整地 (現場→土砂仮置き場)	土砂 (埋戻し必要分) $V = (29.5 + 13.8 + 5.4) \times 1.1 = 53.6$ <small>(大型BL埋戻し) (最大埋戻幅1m以上4m未満) (大型BL埋戻し) (最大埋戻幅1m未満) (Gc端末支柱基礎埋戻し) (最大埋戻幅1m未満)</small>	m3	50
仮置き場搬出 土砂運搬 積込ルーズ (土砂仮置き場→現場)	大型ブロック積埋戻し土砂 $V = (29.5 + 13.8) \times 1.1 = 47.6$ <small>(大型BL埋戻し) (最大埋戻幅1m以上4m未満) (大型BL埋戻し) (最大埋戻幅1m未満)</small>	m3	50
	Gc端末支柱基礎埋戻し土砂 $V = 5.4 \times 1.1 = 5.9$ <small>(Gc端末支柱基礎埋戻し) (最大埋戻幅1m未満)</small>	m3	6

排水構造物施設工

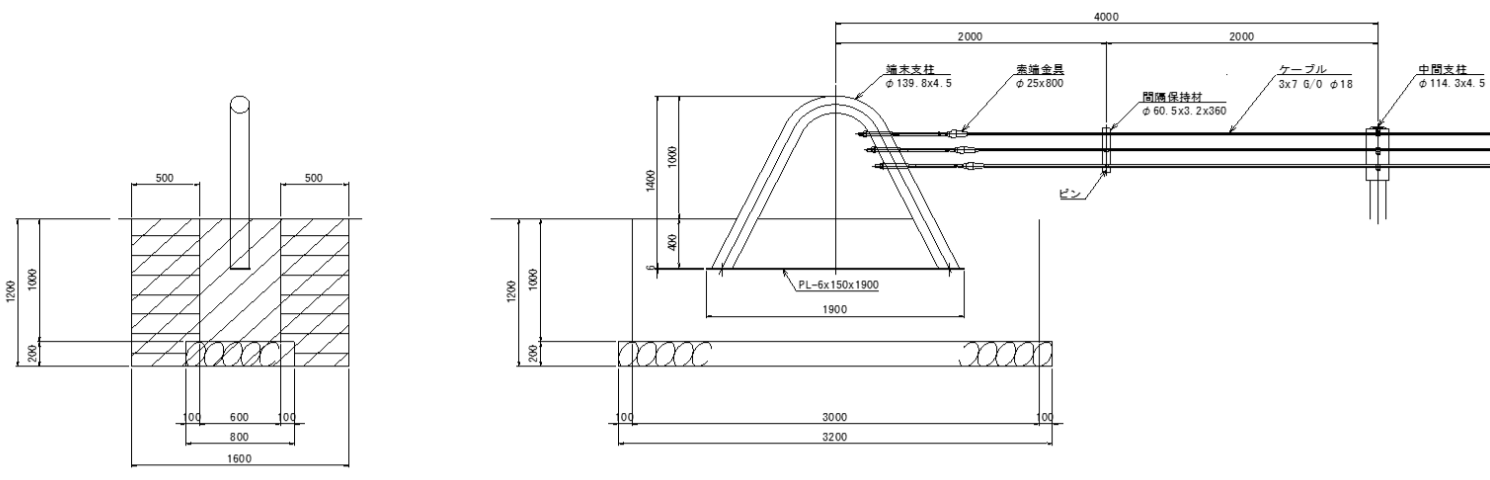
延長調書

アスカーブ

左側測点		延長	右侧測点		延長
NO.	0 + 7.4 ~	NO.	0 + 29.3	22.0	
小計		22.0	小計		-
左右合計延長					22.0

項目	計算式	単位	数量
舗装工	車道舗装		
表層(仮舗装)	【再生密粒度アスコン13F, t=3cm】		
	根拠図より A1= 24.9 m ² ≒ 25 m ²	m ²	25
上層路盤	【粒調碎石(M-40), t=17cm】		
	根拠図より A1= 23.3 m ² ≒ 23 m ²	m ²	23
下層路盤	【再生碎石(RC-40), t=19cm】		
	根拠図より A1= 23.3 m ² ≒ 23 m ²	m ²	23
	<p>根拠図</p>		

ガードケーブル 数量計算



埋戻し (最大埋戻幅 1m未満)		(1箇所当り)	
項目	数量	単位	数量
埋戻し	7.68	m ³	7.68
埋戻し (最大埋戻幅 1m未満)	5.37	m ³	5.37

名称	種別	単位	数量
[1] 末端支柱 部品名	φ 139.8×4.5×1400	本	1
[2] 中間支柱 部品名	φ 114.3×4.5×1140	本	6
[3] 間隔保持材 部品名	φ 60×3.2×360	個	7
[4] ケーブル 部品名	3×7 G/0 φ 18 L= 60.7 (防護柵延長調書 参照) L= 60.7 × 3 本	m m	60.7 182.1
[5] 末端支柱基礎 箇所数	B0.6×H1.0×L3.0	箇所	1
コンクリート 18-8-40BB	V _n = 0.600 × 1.000 × 3.000 = 1.800 V = 1.800 × 1 箇所 = 1.800	m ³ m ³	1.80
型枠	A _n = (3.000 + 0.600) × 2 × 1.000 = 7.200 A = 7.200 × 1 箇所 = 7.200	m ² m ²	7.20
基礎碎石 RC40-0	A _n = 0.800 × 3.200 = 2.560 A = 2.560 × 1 箇所 = 2.560	m ²	2.56
土工 床掘	V = (0.6+0.5×2) × (3.0+0.5×2) × (1.0+0.2) = 7.680 V = 7.680 × 1 箇所 = 7.680	m ³ m ³	7.68
埋戻し	V = 7.68 - 1.80 - 2.56 × 0.1 = 5.370 V = 5.370 × 1 箇所 = 5.370	m ³ m ³	5.37
最大埋戻幅 1m未満			

防護柵工

延長調書

ガードケーブル Gc-C-4B

左側測点		延長	右側測点		延長
NO.	0 + 4.2 ~	NO.	0 + 64.7		60.7
中間支柱部のみ					
NO.	0 + 4.2 ~	NO.	0 + 30.3		26.1
小計		60.7	小計		-
左右合計延長					60.7

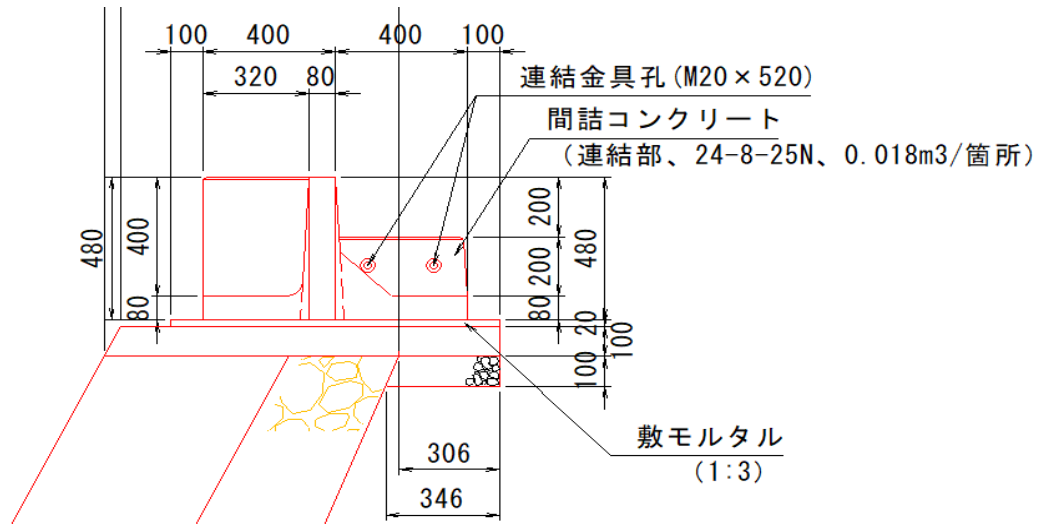
防護柵工

延長調書

プレキャスト防護柵基礎工 800×480

左側測点		延長	右側測点		延長
NO.	0 + 6.4 ~	NO.	0 + 30.3		24.0
小計		24.0	小計		-
左右合計延長					24.0

プレキャスト防護柵基礎 数量計算



名称	種別	単位	数量	(10mあたり)
[1] 本體工 製品 合計	H0.480 B0.800 L2.000 L24.000 m (基礎延長)	個 個	12 12	
[2] 基礎工 基礎碎石 RC-40 t=10.0cm	$A=0.346 \times 24.0=8.304$ (10mあたり $A=0.346 \times 10.0=3.46$)	m2	8.3	3.5
均しコン 18-8-25	$V=0.306 \times 0.1 \times 24.0=0.734$ (10mあたり $V=0.306 \times 0.1 \times 10.0=0.306$)	m3	0.73	0.31
均しコン型枠	$A=0.1 \times 24.0=2.4$ (10mあたり $A=0.1 \times 10.0=1.0$)	m2	2.4	1

区画線工内訳書

項目	計 算 式	単位	数 量
区画線	【車道外側線、白、実線、15cm】 NO. 5. 3~NO. 31. 3	L1= 26.00 m m	26

道路附属施設撤去工

延長調書

ガードケーブル端部基礎

左側測点		延長	右侧測点		延長
NO.	0 + 3.4 ~		NO.	0 + 6.4	3.0
小計		3.0	小計		-
左右合計延長					3.0

道路付属施設撤去工

延長調書

既存擁壁

左側測点		延長	右側測点		延長
NO.	0 + 7.4 ~	NO.	0 + 29.3		21.9
小計		21.9	小計		-
左右合計延長					21.9

重量計算書
 コンクリート処分量計算書
 無筋

- ・ ガードケーブル端部基礎

$$V = 0.6 \times 1.0 \times 3.0 = 1.8 \text{ m}^3$$

- ・ 擁壁撤去(想定)

$$V = (12.4 + 33.8 + 14.2) \times 0.5 \times 0.8 = 24.2 \text{ m}^3$$

崩壊擁壁の撤去数量については不明であるため、新設ブロック積みの擁壁数量に
 ×0.8したものを想定数量として計上する

$$\text{合計} \quad 26.0 \text{ m}^3 \quad \quad \quad 26 \text{ m}^3$$

コンクリート処分量計算書
 (無筋)

- ・ ガードケーブル端部基礎

$$W = (1.8 \text{ m}^3 / 2.350 \text{ (t/m}^3) \times 1000.0 \text{ kg} = 4,230 \text{ kg}$$

- ・ 擁壁撤去

$$W = (24.2 \text{ m}^3 / 2.350 \text{ (t/m}^3) \times 1000.0 \text{ kg} = 56,870 \text{ kg}$$

$$\text{合計} = 61,100 \text{ kg}$$

- ・ コンクリートガラ処分

$$W = 61,100 \text{ kg} / 1000 \text{ (kg/t)} = 61 \text{ t}$$

道路附属施設撤去工

延長調書

アスカープ

左側測点		延長	右側測点		延長
NO.	0 + 7.4 ~	NO.	0 + 29.3	22.0	
小計		22.0	小計		-
左右合計延長					22.0

構造物撤去工内訳書

項目	計 算 式	単位	数 量
舗装版 破碎 【As舗装破碎】 平面図より ・表層工 A1= 18.0 切断 撤去平面図より L= 0.8 + 0.8 + 26.0	$A1 = 18.0 = 18.0 \text{ m}^2$ $L = 0.8 + 0.8 + 26.0 = 27.6 \text{ m}$	m2 m	18 28
アスファルト ガラ処分	車道舗装撤去分 車道舗装(アスファルト)取壊しより $\Sigma A = 18.0 \text{ m}^2$ $V1 = 18.0 \times 0.050 \text{ (舗装厚 } t=5\text{cm)} = 0.9 \text{ m}^3$ $V2 = 0.0188 \times 22.0 = 0.4 \text{ m}^3$ アスカーブ $\Sigma A = 1.3 \text{ m}^2$ 車道舗装撤去分 $W = 1.3 \times 2.35 \text{ (t/m}^3) \times 1.08 \div 3 = 3 \text{ t}$ (転圧減量)	m2 m3 m3 m3 t	18 1

項目	計算式	単位	数量
土工 擁壁工			
床掘	V= 83.9	m3	80
埋戻し	壁前面、最大埋戻幅 1m以上4m未満 土工計算書より V= 29.5	m3	30
埋戻し	背面土、最大埋戻幅 1m未満 土工計算書より V= 13.8	m3	10
埋戻し	背面土、最大埋戻幅 1m未満、RC-40 土工計算書より V= 7.6	m3	8

土工数量総括表

工 種	項 目	規 格	単 位	数 量	設計数量	備 考
土工	床掘	土砂	m3	83.9	80.0	
	埋戻し	壁前面、最大埋戻幅 1m以上4m未満	m3	29.5	30.0	良質土(流用土)
	埋戻し	背面土、最大埋戻幅 1m未満	m3	13.8	10.0	良質土(流用土)
	埋戻し	背面土、最大埋戻幅 1m未満	m3	7.6	8.0	RC-40

土 工

床掘

測 点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘 要
起点側		4.12			
NO. 18.5	10.320	3.73	3.93	40.6	
終点側	10.320	4.67	4.20	43.3	
合計				83.9 m3	

埋戻し(壁前面、最大埋戻幅 1m以上4m未満)

測 点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘 要
起点側		1.82			
NO. 18.5	10.320	0.69	1.26	13.0	
終点側	10.320	2.50	1.60	16.5	
合計				29.5 m3	

埋戻し(背面土、最大埋戻幅 1m未満)(埋戻し土)

測 点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘 要
起点側		0.75			
NO. 18.5	10.320	0.58	0.67	6.9	
終点側	10.320	0.75	0.67	6.9	
合計				13.8 m3	

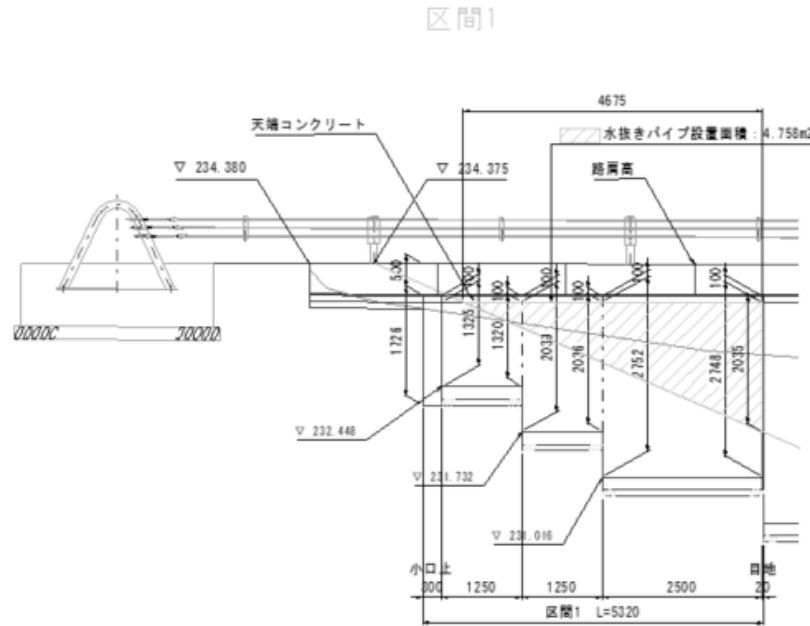
埋戻し(背面土、最大埋戻幅 1m未満)(碎石)

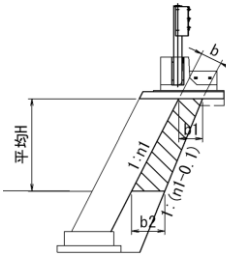
測 点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘 要
起点側		0.00			
NO. 18.5	10.320	0.73	0.37	3.8	
終点側	10.320	0.00	0.37	3.8	
合計				7.6 m3	

大型ブロック積数量集計表

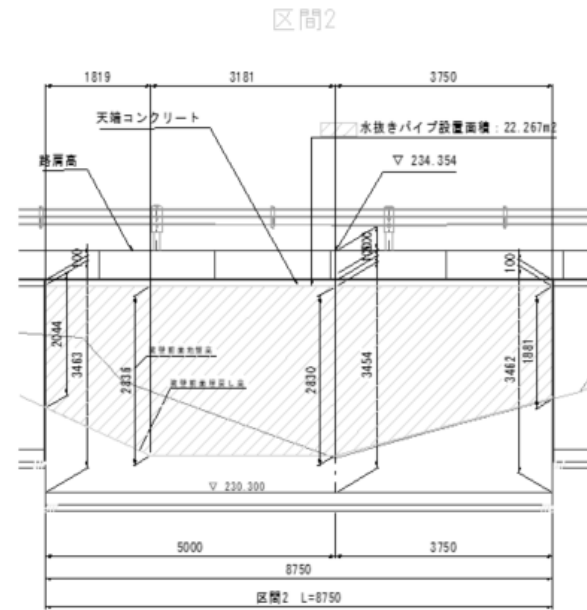
	大型ブロック積					天端コンクリート			基礎工					小口止工	
	ブロック積 (m ²)	胴込 コンクリート (m ³)	裏込材 (m ³)	水抜き パイプ (m)	目地材	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	目地材	延長 (m)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	基礎砕石 (m ²)	目地材	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)
区間1	12.4	4.1	1.8	1.7	1.5	0.4	1.1	0.1	5.0	0.7	2.0	4.5	0.1	0.5	2.4
区間2	33.8	11.2	10.3	7.3	0.0	0.8	1.9	0.0	8.8	1.2	3.5	7.9	0.0	0.0	0.0
区間3	14.2	4.7	2.0	1.7	1.5	0.5	1.3	0.1	6.3	0.9	2.5	5.6	0.1	0.5	2.4
				目地材計	3.0										
合 計	60.4	20.0	14.1	10.7	3.7	1.7	4.3	0.2	20.1	2.8	8.0	18.0	0.2	1.0	4.8
設計数量	60	20	14		4	2		0.2	20	10mあたり 1.4	10mあたり 9			1	

区間1

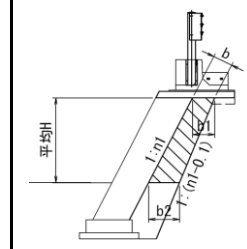


番号	距離(m)			ブロック高さ		ブロック積			目地材			水抜きパイプ(2m2に1箇所)		裏込め材		
	天端	下端	平均	直高(m)	法長(m)	平均法長(m)	法面積(m ²)	胴込コンクリート(m ³)	法長(m)	幅(m)	面積(m ²)	面積(m ²)	本数(本)	延長(m)		n1= 0.5 平均高H= 1.018 m H=2.035/2 L= 4.675 m b= 0.3 m b1= 0.335 m B1=0.3*√1^2+0.5^2 b2= 0.437 m B2=0.335+1.018*0.1
														1本当たり	全延長	
1				1.325	1.481			0.33m ³ /m ²								
2	1.250	1.250	1.250	1.320	1.476	1.479	1.849									
3				2.039	2.280							直高面積(m ²)				
4	1.250	1.250	1.250	2.036	2.276	2.278	2.848									
5				2.752	3.077							4.758				
6	2.500	2.500	2.500	2.748	3.072	3.075	7.688			3.072	0.500	1.536	法面積(m ²)			
合計	5.000	5.000	5.000				12.385		4.087			1.536	5.319	3	0.559	

区間2



番号	距離 (m)			ブロック高さ		ブロック積		目地材			水抜きパイプ (2m2に1箇所)		裏込め材					
	天端	下端	平均	直高 (m)	法長 (m)	平均法長 (m)	法面積 (m2)	胴込コンクリート (m3)	法長 (m)	幅 (m)	面積 (m2)	面積 (m2)	本数 (本)	延長 (m)		平均高H②= 2.833 m H=(2.836+2.83)/2 L②= 3.181 m b= 0.3 m b1= 0.335 m B1=0.3*√1^2+0.5^2 b2②= 0.618 m B2=0.335+2.833*0.1	平均高H③= 2.356 m H=(2.83+1.881)/2 L③= 3.75 m b= 0.3 m b1= 0.335 m b2③= 0.571 m B2=0.335+2.356*0.1	
														1本当り	全延長			
1				3.463	3.872			0.33m3/m2										
2	5.000	5.000	5.000	3.454	3.862	3.867	19.335											
3	3.750	3.750	3.750	3.462	3.871	3.867	14.501											
4													直高面積 (m2)					
5													22.267					
6													法面積 (m2)					
合計	8.750	8.750	8.750				33.836	11.166				24.895	13	0.559	7.267	V=1/2 × (b1+b2) × H × L =	10.324 m3	



裏込め材体積

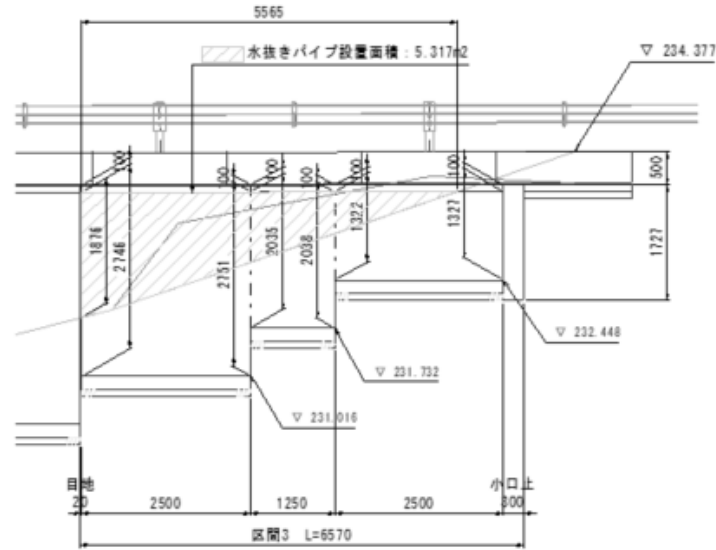
$V=1/2 \times (0.335+0.579) \times 2.44 \times 1.819 = 2.028 \text{ m}^3$

$V=1/2 \times (0.335+0.618) \times 2.833 \times 3.181 = 4.294 \text{ m}^3$

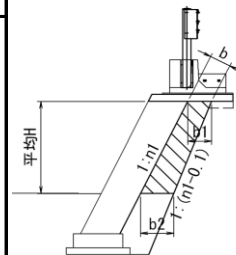
$V=1/2 \times (0.335+0.571) \times 2.356 \times 3.75 = 4.002 \text{ m}^3$

区間3

区間3



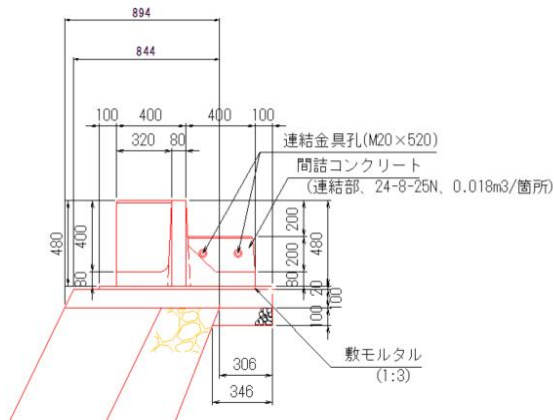
番号	距離(m)			ブロック高さ		ブロック積			目地材			水抜きパイプ(2m2に1箇所)		裏込め材			
	天端	下端	平均	直高(m)	法長(m)	平均法長(m)	法面積(m2)	胴込コンクリート(m3)	法長(m)	幅(m)	面積(m2)	面積(m2)	本数(本)	延長(m)			
														1本当たり	全延長		
1				2.746	3.070			0.33m3/m2	3.070	0.500	1.535						
2	2.500	2.500	2.500	2.751	3.076	3.073	7.683										
3				2.035	2.275								直高面積(m2)				
4	1.250	1.250	1.250	2.038	2.278	2.277	2.846										
5				1.322	1.478								5.317				
6	2.500	2.500	2.500	1.327	1.484	1.481	3.703						法面積(m2)				
合計	6.250	6.250	6.250				14.232		4.697			1.535	5.944	3	0.559	1.677	



n1= 0.5
 平均高H= 0.938 m
 L= 5.565 m
 b= 0.3 m
 b1= 0.335 m
 $B1=0.3*\sqrt{1^2+0.5^2}$
 b2= 0.429 m
 $B2=0.335+0.938*0.1$

裏込め材体積
 $V=1/2 \times (0.335+0.429) \times 0.938 \times 5.565= 1.994 \text{ m}^3$
 $V=1/2 \times (b1+b2) \times H \times L=$

細 別	天端工数量計算書	1式当たり
-----	----------	-------



材料表 (10m当り)

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40BB	m ³	0.869
型 枠		m ²	2.118
基礎碎石	RC-40, t=100	m ²	3.260

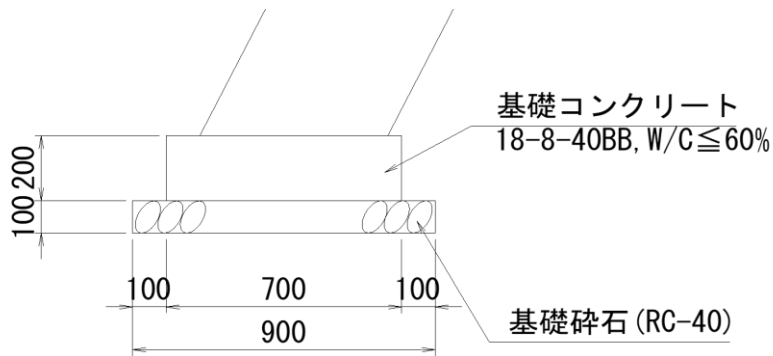
$$V = (0.894 + 0.844) / 2 \times 0.1 \times 10$$

$$A = ((0.1 \times 1.118) + 0.1) \times 10$$

$$A = (0.306 + 0.346) / 2 \times 10$$

名 称	計 算 式	数 量
区間1		
施工延長	5.000 m	5.0 m
コンクリート	$0.869 \times 5.000 / 10.000 = 0.435 \text{ m}^3$	0.4 m ³
型 枠	$2.118 \times 5.000 / 10.000 = 1.059 \text{ m}^2$	1.1 m ²
目地材	$(0.894 + 0.844) / 2 \times 0.100 \times 1 \text{ 箇所} = 0.087 \text{ m}^2$	0.1 m ²
区間2		
施工延長	8.750 m	8.8 m
コンクリート	$0.869 \times 8.750 / 10.000 = 0.760 \text{ m}^3$	0.8 m ³
型 枠	$2.118 \times 8.750 / 10.000 = 1.853 \text{ m}^2$	1.9 m ²
区間3		
施工延長	6.250 m	6.3 m
コンクリート	$0.869 \times 6.250 / 10.000 = 0.543 \text{ m}^3$	0.5 m ³
型 枠	$2.118 \times 6.250 / 10.000 = 1.324 \text{ m}^2$	1.3 m ²
目地材	$(0.894 + 0.844) / 2 \times 0.100 \times 1 \text{ 箇所} = 0.087 \text{ m}^2$	0.1 m ²

細 別	基礎工数量計算書	1式当たり
-----	----------	-------



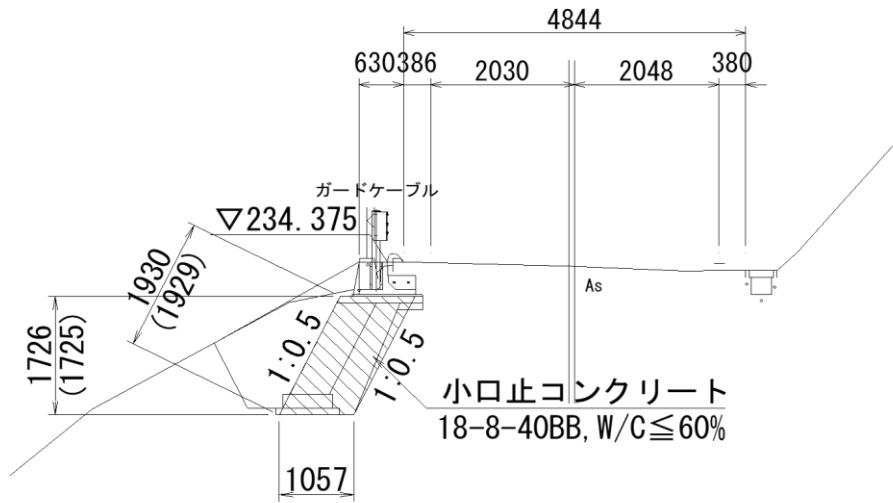
材料表 (10m当り)

名称	規格	単位	数量	
コンクリート	18-8-40	m ³	1.400	$V=0.7 \times 0.2 \times 10$
型 枠		m ²	4.000	$A=(0.2+0.2) \times 10$
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	9.000	$A=0.9 \times 10$

名 称	計 算 式	数 量
区間1		
施工延長		5.000 m
コンクリート	$1.400 \times 5.000 / 10.000 =$	0.700 m ³
型枠	$4.000 \times 5.000 / 10.000 =$	2.000 m ²
基礎材	$9.000 \times (5.000 + 0.020) / 10.000 =$	4.518 m ²
目地材	$0.700 \times 0.200 \times 1 \text{箇所} =$	0.140 m ²
区間2		
施工延長		8.750 m
コンクリート	$1.400 \times 8.750 / 10.000 =$	1.225 m ³
型枠	$4.000 \times 8.750 / 10.000 =$	3.500 m ²
基礎材	$9.000 \times 8.750 / 10.000 =$	7.875 m ²
区間3		
施工延長		6.250 m
コンクリート	$1.400 \times 6.250 / 10.000 =$	0.875 m ³
型枠	$4.000 \times 6.250 / 10.000 =$	2.500 m ²
基礎材	$9.000 \times (6.250 + 0.020) / 10.000 =$	5.643 m ²
目地材	$0.700 \times 0.200 \times 1 \text{箇所} =$	0.140 m ²

細 別	小口止数量計算書	1式当たり
-----	----------	-------

起点側

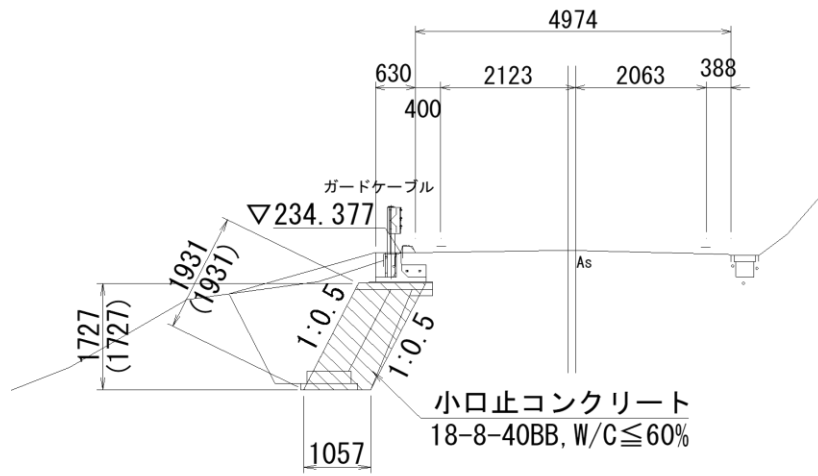


()内は終点側の寸法

名 称	計 算 式	数 量
区間1起点側		
平均高さ	$(1.726 + 1.725) / 2 = 1.726 \text{ m}$	
平均法長	$1.726 \times 1.118 = 1.930 \text{ m}$	
断面積	$1.726 \times 1.057 = 1.824 \text{ m}^2$	
コンクリート	$1.824 \times 0.300 = 0.547 \text{ m}^3$	0.5 m ³
型枠	$1.930 \times 0.300 + 1.824 = 2.403 \text{ m}^2$	2.4 m ²

細 別	小口止数量計算書	1式当たり
-----	----------	-------

終点側



()内は起点側の寸法

名 称	計 算 式	数 量
区間3終点側		
平均高さ	$(1.727 + 1.727) / 2 = 1.727 \text{ m}$	
平均法長	$1.727 \times 1.118 = 1.931 \text{ m}$	
断面積	$1.727 \times 1.057 = 1.825 \text{ m}^2$	
コンクリート	$1.825 \times 0.300 = 0.548 \text{ m}^3$	0.5 m ³
型枠	$1.931 \times 0.300 + 1.825 = 2.404 \text{ m}^2$	2.4 m ²